

社会の課題を作業的に考える勉強会

～病棟転換問題を考察する～

皆さんは、幸せな人生を送るために必要な、作業的な権利と豊かな地域社会の構築に、関心がありますか。この勉強会では、社会的な課題として「病棟転換問題」を取り上げ、現状や家族のご意見についても情報を共有した上で、作業の意味、作業の影響力、場所と意味、豊かな地域社会の構築などの視点から、この問題と今後の展望についての考察を試みます。また、考察内容を踏まえ、今後の作業科学研究や関連する取り組み、そして広く市民と協力した活動などについて、参加者による意見交換も予定しています。

日時：平成 26 年 12 月 20 日 (土)

時間：13:30～17:30 (受付 13:00～)

場所：愛知医療学院短期大学

〒452-0931 愛知県清須市一場 519 番地

JR 東海道本線「清洲」下車 徒歩 7 分 名鉄「新清洲」下車 徒歩 15 分

公共交通機関のご利用をお願いします

プログラム

1. 病棟転換型居住系施設問題の本質と問題点

杏林大学教授、日本病院・地域精神医学会 理事 長谷川利夫

2. 家族にとっての病棟転換問題 -地域で普通に暮らしてほしい

愛知県精神障害者家族会連合会 会長 木全義治

3. 作業科学論文を通して病棟転換問題を考える

4. 実践を通して病棟転換問題を考える

5. ワークショップ -これからの取り組みについての話し合い-

参加費：作業療法士 1000 円 学生・その他（作業療法士以外）300 円

申込方法：件名「社会の課題を作業的に考える勉強会参加希望」、氏名、所属施設名、メールアドレス、懇親会の出欠(参加費 5000 円予定) を記入しメールにてご応募ください aichios12@yahoo.co.jp

愛知作業科学勉強会・日本作業科学研究会共催

問合せ先：愛知医療学院短期大学 港美雪 メール stonegem0727@yahoo.co.jp